

第2回 国連水と災害に関する特別会合

- 【開催日】平成27年11月18日(水) 9:30~17:50
【場所】国連本部(ニューヨーク)
【主催】国連事務総長
【共催】国連防災と水に関する事務総長特使、水と災害ハイレベル・パネル(HELP)
【概要】国連機関の高官、各国閣僚が参加するハイレベル会合(平成25年3月に第1回会合を開催)。水関連災害に関する国際的な意識の高揚、経験や知見の共有、対策の国際的な推進方を議論。
【参加者】石井大臣、池内技監、他(国交省)
石井大臣は、開会式、ハイレベル・パネルディベートに参加し、レセプションをホスト。

●開会式 (於:国連総会議場) 9:30-10:30

- ・ パン事務総長、リュックトフト国連総会議長、ハン国連防災と水に関する事務総長特使が挨拶。
- ・ 皇太子殿下が「人と水のより良い関わりを求めて」のタイトルで基調講演。

●ハイレベル・パネルディベート (於:第4会議室) 11:00-12:50

- ・ 石井大臣の他、オランダ、セネガル、インドネシア、米国の閣僚、国際機関の高官が参加。
- ・ 皇太子殿下がご聴講。

石井大臣スピーチ

我が国がこれまで経験してきた東日本大震災、数多くの水害などの経験と、そこから得られた教訓に基づく我が国の水関連災害対策について紹介。特に、①想定を超える大災害への対応、②防災への事前投資、③災害の教訓を踏まえた絶え間ない対策改善の3点の重要性について強調。

さらに、世界の水関連災害対策を強化するため、世界各国が水関連災害の経験と知見を共有し、相互に学び合う機会を、定期的に確保することが重要と訴えた。



●石井大臣・ハン国連防災と水に関する事務総長特使主催レセプション

(於:デリゲート・ダイニングルーム) 18:00-19:30

- ・ 皇太子殿下、オランダ国王、パン国連事務総長、リュックトフト国連総会議長、ハン国連防災と水に関する事務総長特使、アイト国連水と衛生に関する諮問委員会(UNSGAB)議長等が参加。